

上海大学文学院・大阪公立大学文学研究科 国際共同オンラインセミナー

上海大学文学院と大阪公立大学文学研究科は、長年にわたり共同研究の場を育んできました。特に2017～19年のJSPS「国際的な活躍が期待できる研究者の育成事業」では、国際シンポジウム、ワークショップを共同で企画・開催し、現在に至るまで近世～近代都市社会史を主なテーマとして研究交流を深めてきました。

今回は、これまでの国際共同研究の取り組みをさらに発展させるため、双方の若手による研究報告セミナーを開催することとなりました。

近世大坂の町から都市社会の検討を目指す別曾和江氏(大阪公立大学)、近代大阪都市・医療社会史が専門の井ノ元ほのか氏(大阪公立大学)、上海の新聞をめぐる社会史研究に取り組む劉韵琿氏(上海大学)、1930年代日本の阿片対策と国際連盟の研究を専門とする張雯婧氏(上海大学)に、最新の研究成果を報告いただき、議論します。皆様のふるってのご参加をお待ちしています。



「道頓堀角座 望東」(1929年、『明治大正昭和の大阪写真集 5』、大阪市立中央図書館デジタルアーカイブ)

日時 8月20日(土) 日本時間 14:00～18:00 / 上海時間 13:00～17:00

別曾和江 「近世大坂雑屋町における町代のあり方と都市社会」

張雯婧 「近代日本における阿片政策の光と影

—「外務省阿片委員会」(1926-1931)を手がかりに—

井ノ元ほのか 「近代日本の巨大都市における病者と救療

—大阪府方面委員の活動を手がかりに—

劉韵琿 「占領地の「戦後」をめぐる言論空間—終戦直後の『大陸新報』を手がかりに—

形態 Zoom(発表・質疑は日本語で行います)

※参加希望の方は、下記事務局へメールでお申し込みください(会議ID・レジュメを送付)。
お申込みの際には、氏名・アドレス・セミナー名、ご所属などを明記してください。

連絡・問い合わせ先

大阪公立大学国際学術シンポジウム2021事務局

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪公立大学大学院文学研究科 佐賀朝研究室気付

E-mail internationalsymposium2021@gmail.com

(QRコードからアドレスをダウンロードできます。→)

*大阪市立大学は、2022年4月より大阪公立大学としてスタートしました。



主催：上海大学文学院、大阪公立大学文学研究科

共催：都市文化研究センター(UCRC)、国際学術シンポジウム2021「近世～近代移行期における周縁的社会集団の世界」事務局、都市・周縁〈史料と社会〉科研